

# 富士

9月号

市の人口	
(8月1日現在)	(前月比)
世帯	15,013
人口	56,298
男	27,807
女	28,491

昭和58年9月5日 第137号

編集発行 富津市役所 〒299-16 千葉県富津市湊260 電話 (0439) 67 0511



## 祭り

子どもたちにとって、祭りにでる露店は楽しみの一つ。金魚すくいや輪投げに子供たちの目が輝きます。

(青堀駅前通りでの富津ふるさとまつりで)

9月号

ぞうりやざるを作らせ  
たらびづくりするほど上  
手なおじいさん。祝い事  
などがあるとその土地の  
習わしにとても詳しいお  
ばあさん。お年寄りは生

# お年寄りの智恵

9月15日の敬老の日が、国民の祝日と定められたのは昭和41年のことです。いまではもう秋の行事のひとつとして俳句の季題になるほど親しまれています。

この日は、多年にわたって社会に尽くして来たお年寄りを敬愛し、長寿を祝い、また国民すべてが、自分の老後に关心を持つ日でもあります。

最近はお年寄りのゲートボール熱が全国に広まるほど、スポーツも盛んになり、趣味や勉強に打ち込む姿も目立ちます。また、手づくりブームや、ふるさとブームで、お年寄りの智恵がヤングたちから評価されはじめているのも最近の傾向です。そこで、今回は身近にある材料や不用品を利用して、いろいろなものを作り楽しんでいるグループを訪ねてみました。

## 家庭でのお年寄りの役割を考えよう

現在、市内に80歳以上の  
お年寄りは1338人います。昭和50  
年には744人でしたから、8年  
で2倍弱増えたことになります。  
そう遠くない「高齢化社  
会」でのお年寄りの役割を真  
剣に考えたいものです。

ギリシャの古い諺に、「家に  
一人も老人がないなかつたら、  
二人借りよ」というのがあり

ます。つまりお年寄りの長い  
人生の経験で培われた智恵  
は、人間社会の中で不可欠だ  
といふことを意味するのでしょ  
う。お年寄りの方々は、長年  
培った知識・技術・人生経験  
を生かして、社会の一員とし  
ての役割をはたしたいと願っ  
ています。

「何もしないで、ジッとして

## 手作りの中着

### 今では祝い事の必需品

#### ——障子谷老人会——

部屋の中には色とりどりの  
端切れが広げられて華やぎ、  
まるで夢の世界に踏み込んだ  
ような気持になりました。

着物の端切れを利用して  
作った巾着やお手玉は、市

販のものとは違った魅力があ  
ります。思いつきで、祝いの  
席で配ったこの巾着が人々に  
喜ばれて、今では、婚礼や棟  
上げ式に使うなど注文が殺  
到しているのだと聞きました。

80歳をとうに過ぎたという  
のに、メガネなんか不需要と  
針目もスイスイの小能つねさ  
り、村石きんさん・小能みつ  
さん・村石はるさんの4人を

工夫しながら、巾着づくりに  
余念のないおばあさんたち。  
障子谷老人会の方たちです。

——



—— 鶴岡の綾部登良さんたち 4 不用になつた身のまわりの

もののが、  
装いを  
変え  
よみが  
えるの  
を見な  
がら、  
がら、  
何とも  
言えな  
い生活  
の温  
りを  
じま  
した。

7月13・14・15日の3日間、工夫も……に、古い人形を再  
生して全く趣きの違つた人形  
に……などと、皆さんの思いつ  
きは際限なく広がります。

中央公民館で開かれた市内老  
人クラブ会員の作品展で、ち  
つと目を引いた「はり絵」  
のあじさい。色彩のあざやか  
に惹かれて、どなたの作品  
かなどぞいてみると、これ  
がなんと、グループの作品。

そこで、どのような方たちの  
集りかと早速訪ねてみました。  
がねらされています。しかし、  
同じ手づくりでも、こちらは  
アイディアも材料も全て手づ  
くり……。

## 不用品の再生を楽しむ

#### ——鶴岡お茶飲み会——

ていればいいのよ」という言  
葉ぐらい、お年寄りに残酷な  
言葉はありません。

のけ者にされない……つまり  
自分は役に立つ人間であると  
いう自信と、自分ことは自  
分でやれるという気負いが、

日々お年寄りの心の張り、生  
きるバネになっているのです。

毎日のゲートボールの練習は  
楽しいけれど、従来のお年寄  
りの役割がしたくてできない  
くなってしまったとなげいて  
いる人もいます。

今回訪問した桜井の尾坂重さ  
んや富田伊三美さんも、家の  
仕事やゲートボールの練習の  
合い間にぬつて、竹ボウキを  
作っていますが、「以前と比べ  
ると作れる本数も少なくな  
つてきてている」と話していま  
した。

家庭では、お年寄りの役割  
分担をみんなで考えましょう。  
お年寄りは自分の役割を通し  
て、家族との接点をもち、生  
きがいを見いだしていくので  
す。



# 大切にしたい



中心に、60歳台の若いおばあさんも仲間入りして、巾着や鉢敷きづくりを楽しんでおられると、いう障子谷の皆さん。仲間づくりもさることなげら、長い人生の中で身につけた知識を自然な形で周囲に浸透させている、不思議な魅力を持っています。

昭和44年に計画決定され、昭和58年には完成する予定の青堀駅前広場整備事業が、いよいよ来春開始になります。この事業は、近隣市町の都市施設整備に合わせ、駅前線の交通広場として青堀駅北側に6000平方メートルで計画されています。しかし、昨年からの埋め立て事業の進ちょく、東京電力の工事着工、街路事業の整備などにより、駅前広場

の整備が急がれるため再調査したところ、青堀駅裏地区画整理事業により決定時にはなかった2500平方メートルの広場

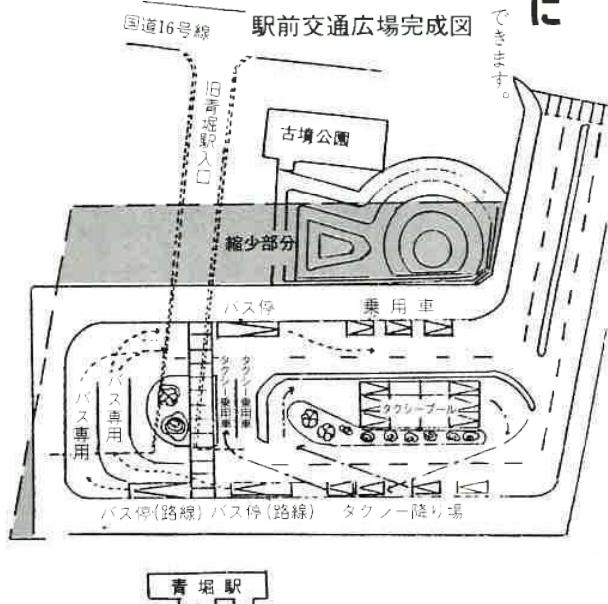
が駅南側に確保されており、また、決定区域内の上野塚古墳の現状保存などにより、規

則面積4500平方メートルに縮少されることになりました。

なお、この計画変更是、富津市総合開発審議会、千葉県都市計画審議会の答申を経て、8月16日建設省の承認を受け計画決定されました。

（3）  
青堀駅前広場整備事業  
縮少されいよいよ来春開始に

※計画変更図書は建設部都市  
計画課（市民会館内）で観覧



の計画変更は、富津市総合開発審議会、千葉県都市計画審議会の答申を経て、8月16日建設省の承認を受け計画決定されました。

（3）

青堀駅前広場整備事業  
縮少されいよいよ来春開始に

（3）

青堀駅前



**宝竜寺受水槽完成**  
この受水槽は、広域水道企業からの水を、市内に常に供給できるよう造られました。容量は2000m<sup>3</sup>、7月25日から受水が始まり市内に送られています。



**君津地方社会教育振興大会開かれる**  
社会教育に尽くされた方々の表彰もあり、市内から団体として富津市文化協会、個人として前中央公民館長の三富賢治さん、婦人会役員をされている更好和の石川房子さんと中の柏谷ミヤ子さんがそれぞれ表彰されました。

8月17日、中央公民館で開かれました。当日は評論家加藤尚文さんの青少年健全育成と経済環境についての講演がありました。また、長年

# かづら散歩



## 残念！君商準優勝

全国高校野球千葉大会で君商が決勝へ進出、あわよくば甲子園初出場と期待されましたが、印旛高校に11対3で敗れました。（% 県総合運動場）

## 木更津航空祭、案内

とき 10月16日（日）10時～15時  
ところ 陸上自衛隊木更津駐屯地



### 行事内容

- 祝賀編隊飛行
  - 災害救助活動
  - 立体模擬戦
  - ヘリコプター曲技飛行
  - ヘリコプター体験塔乗（抽せん）
  - 中央高校ドリル演奏
  - 各種航空機展示
  - チビッコ広場
- (1)ジープ試乗 (2)ヘリコプター地上試乗 (3)ミニ服着用コーナー (4)市内小学生創作展  
※当日は8時から入門できます。

10月17日  
～23日は

## 「薬と健康の週間」

- ・医薬品は効果を正しく發揮させるために、使用の時間・量・方法を守りましょう。
- ・医薬品は、保存方法の注意を怠ると思わぬ事故のもとになります。
- ・医薬品は、医師や薬剤師など専門家と相談して買いましょう。



## 花見弁当

堅牢なつくりで、そのままおせんになるというものです。漆塗で描いた、美しい上にも

劇や相撲など、日本人の遊

ケヤキの春慶塗に草花模様を

四季の行楽にこうした弁当

箱を持ち出し、紺毛瓶の上で

歓をつくした昔人の、自然へ

の想いと優雅さがしのばま

すみ ゆき

花に月に雪に紅葉に、観

ままでおせんになるというもの。

はあまり見掛ける機会がありません。



## 棋士・大山名人が講演

君津地区政治学級に参加を!!

「勝負と人生」  
浅野勝人氏 (NHK解説委員)

○思いやり、みんなで広げる  
故のもと

### 建設業者経営事項審査説明会

県選挙管理委員会と、明るい選挙推進協議会では、政治

学級の受講者を募集していま

す。この学級は、政治や選挙に對して、皆さんの関心を高めていたために開くもので、受講料は無料です。今年は、

将棋の15世名人大山康晴氏を講師として招きました。皆さん、ぜひご参加ください。

▽日時 10月1日(土)13時30分  
△場所 袖ヶ浦町民会館大ホール  
△講師と演題 大山康晴氏 (棋士15世名)  
△この学級について詳しいことは、市の選挙管理委員会

(☎ 673-1177)にお問い合わせください。

午後2時から市民会館で開催します。会場では、交通安全の功労者の表彰や、市内小学

生の作文展示などがあります。最近は、市内でも交通事故が多発しています。「交通安全から」、皆さん、交通ルールを守り、悲惨な交通事故を起こさないよう注意しましょう!

## 交通安全は家庭から

9/21～9/30 秋の全国交通安全運動

○歩行者と自転車利用者、特に子供と高齢者の交通事故

防止

今月21日から30日まで行われる秋の交通安全運動では、

○二輪車の安全な利用

○安全運転の確保

○シートベルトの着用

を、重点目標にしています。

そしてスローガンは

○手軽な二輪、軽い気持ちが事

故のもと

○手軽

